

# 助成団体における公表について

共同募金は、県民の皆さんから寄せられた寄付金です。

共同募金が身近な地域で使われていること、また、どのように活用されているかを周知するため、この資料を参考に助成を受けたことを標示し、積極的な広報を行ってください。

助成標示板・赤い羽根・キャラクター素材のダウンロードは、本会HPトップ画面「PICKUP調べたいページを探す」→キーワードから探す「助成標示板・赤い羽根・キャラクター素材」のページで行うことができます。

## 1. 標示方法

### ① 建物の改修や補修等の工事

「助成標示板」を製作し、工事を実施した建物の玄関等、人目につく場所に掲出する。

概ねA3判サイズ

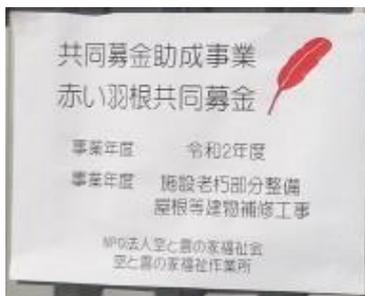
アクリル板やラミネート加工等、耐久性のあるもの

赤い羽根のマークは赤色  
※文字の色や書体は問わない

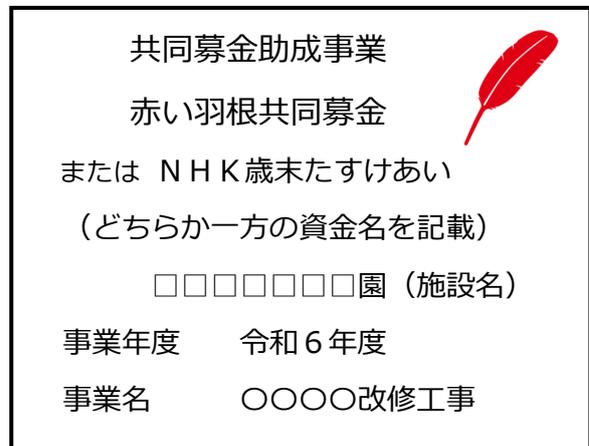
玄関等、外からよく見える場所に掲示

助成物件の管理期間まで掲示  
※令和12年3月31日まで

■実際の掲示例



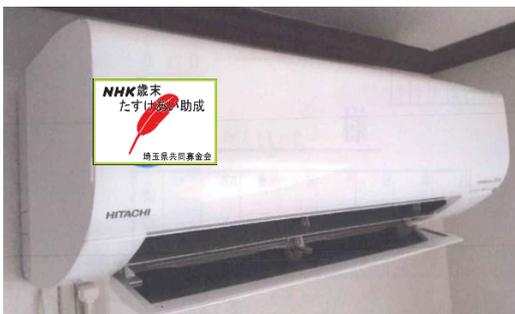
■製作例



※製作例は、最低限標示いただきたい内容です。本会ホームページからダウンロードできます。

## ② 備品の購入

購入した備品の見やすい位置に、『助成シール』を貼付する。



### 〈事業費総額が 100 万円以上の時〉

「助成標示板」を製作し、玄関等人目につく場所に掲出する。

- 概ねA3判サイズ
- アクリル板やラミネート加工等、耐久性のあるもの
- 赤い羽根のマークは赤色  
※文字の色や書体は問わない
- 玄関等、外からよく見える場所に掲示
- 助成物件の管理期間まで掲示  
※令和12年3月31日まで

### ■ 赤い羽根共同募金、地域歳末募金



小：3×5cm



大：直径7.5cm

### ■ NHK歳末たすけあい



5cm×8cm

※シールが不足した場合はご連絡ください。

### ■ 製作例

共同募金助成事業		
赤い羽根共同募金		
または NHK歳末たすけあい		
(どちらか一方の資金名を記載)		
□□□□□□園 (施設名)		
事業年度	令和6年度	
事業名	△△△△△△購入	

### ③ 車の購入

車体にペイント（カッティングシート等）で標示する。

 マグネットは認めません。

□ペイントの位置：車体の**両側面**

□羽根のマーク：**赤色**  
**30×30cm以上**

□NHKのロゴ：データを提供しますので、ご連絡ください。

□文字：1文字8×8cm以上  
色、書体は問わない。

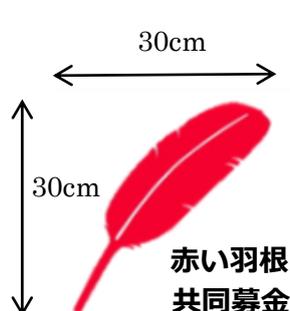
□事業所名のペイント：問わない。

□車体が濃い色の場合は、羽根の赤色がよく見えるよう、白色の背面を付ける。

例

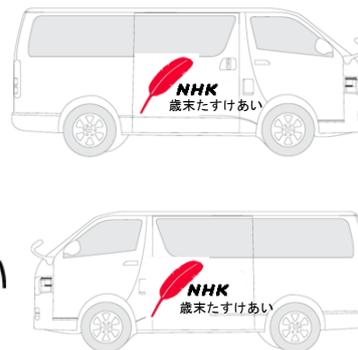


#### ■ 赤い羽根共同募金、地域歳末募金



【位置：両側面】

#### ■ NHK歳末たすけあい



## 2. 広報素材

各データは、本会のホームページからダウンロードができます。



指定の赤い羽根のマーク



指定以外の羽根  
を使用しない



中央共同募金会

この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。



共同募金シンボルキャラクター  
「愛ちゃんと希望くん」

本日の事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて開催しています。



- ☑ 共同募金に関わる事業にのみ使用することができます。
- ☑ シンボルキャラクターは、「愛ちゃんと希望くん」・キャラクター図柄・©中央共同募金会の3点セットで使用してください。  
※同一素材に2ヶ所以上使用する場合は、1ヶ所のみ3点セットを使用すれば良い。
- ☑ シンボルキャラクターの著作権は、中央共同募金会にありますので、特にカラーで使用する際は、事前に埼玉県共同募金会に確認してください。

## 3. その他

団体で発行している会報やパンフレット、ホームページ等に助成を受けたことを掲載し、共同募金の使いみちを積極的に周知してください。

### HP例



### 共同募金助成事業

▶ 共同募金助成事業

#### 共同募金助成事業について

令和2年度 赤い羽根 共同募金助成事業



令和2年度、給湯用の燃料の重油タンクが老朽化し、重油タンクを使わないガスにしました。共同募金事業に応募し、赤い羽根助成金を受けることができました。

今後は、重油タンクのメンテナンスを気にすることなくなり、とても助かります。ありがとうございました。入居者の皆さんが喜んでお風呂に入ってらっしゃいます。



インターホンが新しくなり、各部屋との連絡がスムーズになりました。

新しくドアホンもつき、外部の方との連絡も確認しながらできるようになりました。子機も移動できますので便利です。新しくなった機器を大切に、有効に使いたいと思います。助成事業に感謝です。